

CSR推進活動の目標と実績



▶2012年度実績と2013年度および中期目標

		2012年度目標	2012年度実績	
マネジメント	CSRマネジメント	CSRのPDCAマネジメントの継続的推進 CSR	中期目標および年度目標をベースとして、CSRのPDCAマネジメントを推進	
		CSRの社内浸透活動の継続的推進 CSR	CSRレポート2012の発行に併せて社長メッセージを発信、社内報でCSRの活動を紹介、CSR担当者向けに勉強会を開催	
	コーポレートガバナンス コンプライアンス リスクマネジメント	国内外拠点におけるコンプライアンス体制の継続的強化 コンプライアンス	各拠点に役員クラスのコンプライアンスオフィサーを配置し、その下部組織として、コンプライアンス正担当者を1名、副担当者を数名配置。また、コンプライアンス管理規程を作成	
		海外拠点における研修強化 コンプライアンス	タイの階層別研修で、コンプライアンスに関する教育を実施	
		国内外拠点でのBCP策定と運用開始 総務	国内外の主要拠点において、BCPを策定し運用を開始	
		国内拠点の防災体制の継続的強化 総務	東京本部新社屋を含め、国内拠点の防災体制強化を推進	
		タイの洪水に対するリスクマネジメント体制強化 総務	タイの洪水に対するBCPを策定しBCMを開始。防水壁を設置	
社会	お客様とのかかわり	「品質マネジメント管理規程」を改定し、製品安全強化のための設計段階および製造段階でのリスクアセスメントの実施を明確化 品質	品質マネジメント管理規程を改訂し、製品段階および製造段階でのリスクアセスメント実施を規定	
		品質保証体制強化のための、品質マネジメントシステム(QMS)国際規格の、設計・製造をスコープとする認証取得推進の枠組みづくり 品質	品質マネジメント管理規程の改訂により、これまでの製造に加え設計も含めて、品質マネジメントシステム国際規格の認証取得を義務付け	
		シンガポールSTP-Plusの認定取得、韓国およびEUでの認定取得準備 物流	シンガポールSTP-Plusの認定取得。韓国およびEUについては、検討の結果、いったん認定取得準備を休止	
	従業員とのかかわり	人権尊重に対する教育の継続的強化 人材開発	階層別研修や海外赴任前研修においてハラスメント教育を実施	
		グローバル展開に対応した人材育成および活用の継続的強化 人材開発	海外留学制度の新設。海外での採用活動推進	
		ワークライフバランスに関する取り組みの継続的推進 人事	ワークライフバランス関連制度の理解と実践の促進。超過勤務抑制の取り組み推進	
		障がい者雇用の法定雇用率達成と雇用維持 人事	障がい者雇用率1.71%(2012年6月時点)	
	地域社会・国際社会とのかかわり	国内拠点で、地域社会のニーズを理解するためのダイアログを実施 CSR	本社を置く長野県北佐久郡代田町で、地域のニーズを理解するためのダイアログを実施	
	お取引先様とのかかわり	お取引先様とのステークホルダー・ダイアログの実施 資材	お取引先様6社とのダイアログを実施	
		資材調達基本方針へのCSRの追記、CSR調達ガイドラインの発行、CSR調達推進自己チェックシート策定など、CSR調達の推進 資材	資材調達基本方針にCSRを追記、CSR調達ガイドラインを発行し、CSR調達推進自己チェックシートの策定を推進	
	株主の皆様とのかかわり	中期事業計画の進捗および施策に関する積極的な情報開示の継続的推進 IR	株主総会、年2回の報告書送付、WEBなどを通じ、中期事業計画の情報開示を推進	
		国内外の投資家との積極的なコミュニケーションの継続的推進 IR	合計年4回の機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会および決算説明電話会議、年1回の欧米アジアでの投資家訪問などを推進	
環境	環境	ISO14001の取得(蘇州工場、第一精密産業本社)および取得準備(ミネベア東京本部、カンボジア工場) 環境	蘇州工場、第一精密産業本社でISO14001を取得。カンボジア工場で認証審査終了	
		環境方針の改定 環境	環境方針の改定を実施	
		2010年度を基準年として、CO ₂ 排出量を生産高原単位で2%削減 環境	2010年度を基準年として、CO ₂ 排出量を20,724トン、生産量原単位で15%削減	
		全世界のミネベアグループ工場の最終埋立処分量<4,000トン/年 環境	全世界のミネベアグループ工場の最終埋立処分量は、4,330トン	
		新規化学物質使用申請データベースの運用開始 環境	新規化学物質使用申請データベースの運用開始	
		ミネベアグリーンプロダクツの選定基準策定 環境	ミネベアグリーンプロダクツの選定基準について検討した結果、製品群別の特性を踏まえさらに検討を進めることとなった	
		グループ全体の物流におけるCO ₂ 排出量を定期的に報告できるように、システム等の仕組みを整備 物流	グループ全体の物流のCO ₂ 排出量をタイムリーに報告できるようにシステム等の仕組みを整備	
		物流効率向上によるCO ₂ 排出削減に向けた梱包箱の改善 物流	ハイブリッドステッピングモーター、PMステッピングモーター、パワーブラシレスモーターの一部型式について、効率的な積載ができる梱包箱を設計	

CSR推進活動の目標と実績

ミネベアグループでは、CSRの取り組みを進める上で、PDCA (Plan・Do・Check・Action) のサイクルを適

切に回してマネジメントしていくことが重要であると考え、CSR目標を定め取り組んでいます。また、CSR推進活動を計画的に進めていくため、2015年度を目指した中期目標を策定しています。

	評価	2013年度目標	中期目標(2015年度めど)
	○	・海外拠点におけるCSR活動の現状を整理 CSR	・海外拠点を含む、グループ全体でのCSRマネジメント推進 CSR
	○	・ISO26000に基づき、現状の活動を整理 CSR	・グローバルスタンダードにのっとったPDCAマネジメントの高度化 CSR
	○	・海外拠点を含むCSRの社内浸透活動の推進 CSR	・海外拠点を含む、グループ全体でのCSR浸透活動の推進 CSR
	○	・国内外拠点におけるコンプライアンス活動の強化 コンプライアンス	・グローバルコンプライアンス体制の構築 コンプライアンス
	○	・グローバルコンプライアンス体制構築に向けた海外での教育および啓発活動推進 コンプライアンス	・グループ全体としてのBCP策定と訓練等を通じた定着 総務
	○	・国内外拠点でのBCMの推進 総務	
	○	・主要製品のリスクアセスメント実施結果を集計する枠組みづくり 品質	・製品のライフサイクルステージにおける製品安全アセスメントの体制づくり 品質
	○	・主要製品の製品安全にかかわる法令・規制・自主規制とその遵守を明確化する枠組みづくり 品質	・全製品のバーコード化の推進 物流
	○	・全製品の銘番ラベルとバーコードの統一 物流	
	○	・人権尊重に対する教育の継続的強化 人材開発	・グローバルでの事業の拡大、発展を積極的に推進するための人材育成強化 人材開発
	○	・グローバル展開に対応した人材育成および活用の継続的強化 人材開発	・社会的要請を積極的にくみ取りつつ、従業員が生き生きと働くための施策推進 人事
	○	・ワークライフバランスに関する取り組みの継続的推進 人事	
	×	・障がい者雇用の法定雇用率達成と雇用維持 人事	
	○	・海外を含むグループ各拠点での地域との対話と社会貢献活動の現状を整理 CSR	・国内外拠点で、地域との対話によるニーズ理解を踏まえた社会貢献活動を展開 CSR
	○	・国内の重要取引先様に対し、CSR自己チェックシートを送付し、回収 資材	・国内取引先様に対するCSR自己チェックシートを用いたCSR調達の推進 資材
	○	・海外取引先様へのCSR調達の展開 資材	
	○	・事業計画の進捗および施策に関する積極的な情報開示の継続的推進 IR	・より多くの株主、投資家の皆様にミネベアへの理解を深めていただけるよう、積極的な情報開示とコミュニケーションの継続 IR
	○	・国内外の投資家との積極的なコミュニケーションの継続的推進 IR	
	○	・ミネベア東京本部のISO14001の取得準備 環境	・2010年度を基準年として、CO ₂ を生産高原単位で5%削減 環境
	○	・2010年度を基準年として、CO ₂ 排出量を生産高原単位で3%削減 環境	・最終埋立処分量の大幅削減 環境
	○	・全世界のミネベアグループの最終埋立処分量<4,300トン/年 環境	・梱包箱改善のさらなる展開 物流
	×	・カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト(CDP)への対応準備 環境	
	○	・ミネベアグリーンプロダクツの選定基準を、製品群別の特性を踏まえ検討 環境	
	△	・効率的な梱包箱の利用について、ハイブリッドステッピングモーター、PMステッピングモーター、パワーブラシレスモーターの全型式に適用し、さらにファンモーターなど他の製品に横展開 物流	
	○		
	○		

CSR CSR推進室 **コンプライアンス** コンプライアンス推進室 **総務** 総務部 **品質** グループ品質管理部
物流 物流部 **人材開発** 人材開発部 **人事** 人事部 **資材** 資材部 **IR** IR室 **環境** グループ環境管理部